

L^AT_EX

Akihiro Minamino

August 28, 2020

1 スタイルファイル

1.1 listings.sty と jlistings.sty

詳しくは、<http://xyoshiki.web.fc2.com/tex/listings.html> を参照。

使用例

```
1 \usepackage{listings, jlistings}
2 \renewcommand{\lstlistingname}{リスト}
3 \lstset{
4   %language = R,
5   %language = C++,
6   breaklines = true,
7   numbers = left,
8   frame = tblr,
9   tabsize = 4,
10  basicstyle = \ttfamily,
11  captionpos = t
12 }
13
14 \begin{lstlisting}
15 ソースコード
16 バックスラッシュ end{lstlisting}
```

実行例

```
1 ソースコード
```

オプション (全体) の説明

```
1 language= lstlisting 環境内の言語の指定。参照
```

```

2 numbers=      行番号表示
3   デフォルト: none
4   他のオプション: left、right
5 stepnumber= 行番号増分
6 numberstyle= 行番号の書体指定
7 numbersep= 行番号と本文の間隔
8   デフォルト: 10pt。
9 breaklines= 行が長くなってしまった場合の改行
10  デフォルト: false
11  他のオプション: true
12 breakindent= 改行時インデント量
13   デフォルト: 20pt。
14 frame= frameの指定
15   デフォルト: none
16   他のオプション:
      leftline、topline、bottomline、lines、single、shadowbox
17 framesep= frameまでの間隔
18 basicstyle= 書体の指定
19   おすすめの書体: \ttfamily と \small\ttfamily
20 commentstyle= 注釈の書体
21 keywordstyle= キーワードの書体指定
22 caption= キャプションの指定
23 label= ラベルの指定

```

1.2 mhchem.sty

化学式の表現に利用。

詳しくは、<https://doratex.hatenablog.jp/entry/20131203/1386068127> を参照。

基本となるのが\ce という命令である。

使用例

```

1 \usepackage[version=3]{mhchem}
2
3 \ce{_{17}^{35}Cl}

```

実行例

$^{35}_{17}\text{Cl}$

2 小技

2.1 改行をまたいで括弧をつける

数式モードでは、

```
1 \left( xxxxx \right)
```

と書いて、大きい括弧を書きますが、改行を挟むとエラーがでます。
解決法は、

```
1 \left( xxxxx \right. \\  
2 \left. yyyy \right)
```

のように\left. や\right. を利用して書く。